

論文の 카테고리 変更について

2020年4月1日

編集委員 前川 佳一

グローバルビジネスジャーナルでは、これまで以上に皆様から投稿いただけますよう、下記のような変更をいたします。趣旨は、以下のとおりです。

- ・事例研究（査読付き）では、自由論題よりも速報性、分析、モデル化に比重を置くこと
- ・公募による特集論文は、自由論題、事例研究いずれの 카테고리 でも可とすること

参考:対比表

	ベース	要件	体裁
自由論題 (査読付き)	理論または実証	独創性	完結した論文 (たとえば「目的、先行研究、方法、結果、考察、参考文献」など)
事例研究 (査読付き)	事例やデータ	独創性または速報性	分析やモデルの提案 (形式的には上記の自由論題に準ずることが望ましい)

注1：公募による特集論文は上のどちらかでよい

注2：「報告」は、上の表のどれかが欠けていてもよい

注3：正確な定義は、下記の投稿規定からの抜粋を参照のこと

この変更により会員の皆様には、自由論題と事例研究、ともに査読付きながら、この区別がわかりやすくなり、また、ご投稿いただきやすくなるかと考えております。いずれの種類の論文も採択後はJ-STAGEに掲載されますので、奮ってご投稿いただきますよう、よろしくお願いいたします。

投稿規定の変更箇所

2. 【投稿原稿の種類】

A) 『グローバルビジネスジャーナル』に掲載される原稿は、次の1~5の5種類である。

1. 招待論文

編集委員会から依頼などによる寄稿論文。

2. 自由論題（査読付き投稿論文）

理論的または実証的な研究成果で、独創性があり、論文として完結した体裁を整えていることたもの。

~~3. 公募による特集論文 (Call for Papers 方式による査読付き投稿論文)~~

~~理論的または実証的な研究成果で、独創性があり、論文として完結した体裁を整えていること。~~

~~4. 事例研究 (査読付き事例研究)~~

~~事例やデータをベースに分析やモデル構築をしたもので、独創性あるいは速報性に富んだ、分析やモデルの提案的な事実発見が含まれている研究。~~

4. 公募による特集論文 (Call for Papers 方式による査読付き投稿論文)

上記 2. 自由論題または 3. 事例研究に相当するもの。

5. 報告 (査読なし、採否の判断はあり)

- 1) 調査・計画・設計・施工・現場計測などの報告やデータ。
- 2) 問題の提起・試論およびこれに対する意見。
- 3) 研究調査および経営に関わる価値のある興味深いデータ・事例。
- 4) その他、独創的なビジネスモデルなど。

以上

